

社会資本総合整備計画  
保内地区まちづくり計画

平成29年4月

愛媛県八幡浜市

社会資本総合整備計画

平成29年 4月 日

計画の名称	保内地区まちづくり計画							重点配分対象の該当	○																																															
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)			交付対象	八幡浜市																																																			
計画の目標	<p>「保内地区まちづくり計画」では、八幡浜市の3つ交通拠点（JR八幡浜駅・八幡浜IC・八幡浜港）に囲まれ、既存の商業・業務機能が集積している中心市街地の都市中心と、行政・文化・観光拠点が集約され、都市中心を補完する副中心を併せた区域を「中心拠点区域」に位置付け、各拠点間の連携・ネットワークの強化を図り、都市機能を集約化することで、『交流拠点を有機的に結び、魅力ある”みなとまち八幡浜”の再生』を目指している。</p> <p>中心拠点区域の保内地区内においては、統合保育所や都市機能誘導施設である児童センターを集約することにより、子育て環境を充実させ、誰もが安心して暮らせるまちづくりの実現を図る。</p> <p>また、まちの賑わい・地域の活性化の中心となる交流拠点施設を整備することにより、市内外からの来訪者数を増大させ、併せて回遊性を促す事業を展開することで、拠点間の有機的連携によるまちの賑わいの再生を図る。</p>																																																							
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなみガイド利用者数を、1,099人/年から1,360人/年へ増加。</li> <li>・児童センター利用者数を、24人から60人へ増加。</li> </ul>																																																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25)</th> <th>中間目標値 (H29末)</th> <th>最終目標値 (H32末)</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光・文化拠点の機能強化を図ったことによる、まちの賑わいの度合いを「まちなみガイド利用者数」で評価する。</td> <td>1,099 人/年</td> <td>—</td> <td>1,360 人/年</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>子育てについての相談、助言、情報提供などによる環境整備の充実度合いを「児童センターを利用した保護者・児童の人数」で評価する。</td> <td>24 人/日</td> <td>—</td> <td>60 人/日</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値					備考	当初現況値 (H25)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H32末)			観光・文化拠点の機能強化を図ったことによる、まちの賑わいの度合いを「まちなみガイド利用者数」で評価する。	1,099 人/年	—	1,360 人/年				子育てについての相談、助言、情報提供などによる環境整備の充実度合いを「児童センターを利用した保護者・児童の人数」で評価する。	24 人/日	—	60 人/日																								
	定量的指標の現況値及び目標値					備考																																																		
	当初現況値 (H25)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H32末)																																																					
観光・文化拠点の機能強化を図ったことによる、まちの賑わいの度合いを「まちなみガイド利用者数」で評価する。	1,099 人/年	—	1,360 人/年																																																					
子育てについての相談、助言、情報提供などによる環境整備の充実度合いを「児童センターを利用した保護者・児童の人数」で評価する。	24 人/日	—	60 人/日																																																					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	724.4 百万円	A	718.4 百万円	B	0 百万円	C	6.0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.8 %																																												
<b>交付対象事業</b>																																																								
<b>A 基幹事業</b>																																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																							
A-1	都市再生	一般	八幡浜市	直接	—	保内地区都市再生整備計画事業	A=54.2ha	八幡浜市	H28	H29	H30	H31	H32	718.4	—																																									
									合計					718.4																																										
<b>B 関連社会資本整備事業（該当なし）</b>																																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																							
									H28	H29	H30	H31	H32	0																																										
									合計					0																																										
<b>C 効果促進事業</b>																																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																																									
C-1	計画・調査	一般	八幡浜市	直接	—	サイン計画作成業務	サイン計画の作成	八幡浜市	H28	H29	H30	H31	H32	4.0																																										
C-2	計画・調査	一般	八幡浜市	直接	—	事業効果分析調査	基幹事業の効果分析調査	八幡浜市	H28	H29	H30	H31	H32	2.0																																										
									合計					6.0																																										
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																																												
C1	市のサイン計画を作成することで、おもてなしの演出が実現でき、魅力ある”みなとまち八幡浜”の再生が期待される。																																																							
C2	今後のまちづくりを検討するための効果分析調査を行う。																																																							
<b>D 社会資本整備門滑化地籍整備事業</b>																																																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																																									
									H28	H29	H30	H31	H32																																											
									合計																																															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																																												

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	141.3	17.0	39.7	191.1	
計画別流用 増△減額 (b)	△ 46.2	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	95.1	17.0	39.7	191.1	
前年度からの繰越額 (d)	0	94.008	16.498	37.529	
支払済額 (e)	1.092	94.510	18.669		
翌年度繰越額 (f)	94.008	16.498	37.529		
うち未契約繰越額 (g)	94.008	12.938	37.529		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	98.9%	11.7%	66.8%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	用地買収に係る地権者との交渉に不測の日数を要したため	基本計画の策定に不測の日数を要したため	用地買収に係る地権者との交渉に不測の日数を要したため		

※ 平成28年度以降の各年度の決算額を記載。

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	R01	R02
配分額 (a)	141.3	17.0	39.7	191.1	
計画別流用 増△減額 (b)	△ 46.2	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	95.1	17.0	39.7	191.1	
前年度からの繰越額 (d)	0	94.008	16.498	37.529	
支払済額 (e)	1.092	94.510	18.669	72.949	
翌年度繰越額 (f)	94.008	16.498	37.529	155.680	
うち未契約繰越額 (g)	94.008	12.938	37.529	150.455	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	98.9%	11.7%	66.8%	65.8%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	用地買収に係る地権者との交渉に不測の日数を要したため	基本計画の策定に不測の日数を要したため	用地買収に係る地権者との交渉に不測の日数を要したため	建物の基本計画(配置,規模等)の策定に不測の日数を要したため	

※ 平成28年度以降の各年度の決算額を記載。

